



平成 18 年度 第 1 回 (2006 年 4 月度) 理事会議事録

| | |
|------|---|
| 日 時 | 平成 18 年 4 月 15 日(土) 9 時 30 分～12 時 45 分 |
| 場 所 | 新赤坂事務所：港区赤坂 6 丁目 13 番-6 赤坂キャステール、ソフィア |
| 出席者 | 理事 : 植村(議長)、竹政、土屋、廣瀬、泉澤、神野(記) 監事 : 高柳、大久保 事務局 : 鹿野 (順不同、敬称略) (計 9 名) |
| 欠席者 | 理事(委任状有) : 関口、山内、上田、内田、西村(以上植村に委任)、宮川(竹政に委任)、岡(土屋に委任) 理事(委任状無) : 岡崎、富田 (順不同、敬称略) |
| 議 題 | 特別事項 審議事項 1 新入退会会員承認審査(神野) 2 3 月度の会計報告(土屋) 3 平成 17 年度決算資料作成(土屋) 4 平成 18 年度予算案(植村会長) 5 総会開催計画(竹政副会長) 6 定款改定(植村会長) 報告事項 1 海外会員(神野) 2 鬼金 CPD 報告(大久保) 3 MOT 研究会(竹政) |
| 添付資料 | 添付 1. 2006 年度予算 添付 2. 2005 年度収支計算書予実比較(土屋) 添付 3. 2005 年度正味財産増減計算書(土屋) 添付 4. 2005 年度貸借対照表(土屋) 添付 5. 2005 年度財産目録(土屋) 添付 6. 2005 年度精算表(土屋) 添付 7. 3 月度部会別会計報告(土屋) 添付 8. 3 月度試算表(土屋) 添付 9. 総会実行計画(竹政) 添付 10. 鬼金 CPD2005 終了報告(大久保) |



| 議事内容 | アクション |
|--|----------------------|
| <p>● 審議事項</p> <p>1. 新入/退会者の承認審査 (神野理事)</p> <p>新入会員 AF-0025 門田 亜希彦さん入金条件付で承認。 FE-0306 保仙 裕さん入金条件付で承認。</p> <p>退会希望者 FE-0005 中野 壮さん FE-0124 菅野 裕之さん FE-0145 海野 貴広さん FE-0092 安 信行さん FE-0132 中澤 直樹さん FE-0204 今川 浩さん FE-0030 卜部 秀彦さん</p> <p>会費未納により資格喪失者 下記の会員はH15年、H16年及びH17年の会費未納につき資格喪失とする。 FE-0014 寺田 磨さん FE-0134 小山内 靖さん FE-0155 Nasir Hayatさん FE-0162 南里 康弘さん FE-0171 桐山 和馬さん FE-0177 松田 正樹さん FE-0183 オズトルク オズグルさん</p> <p>又下記の4名の会員については、今回郵送した会費振込を待ち、振込みがない場合は次回の理事会で資格喪失を審議する。 FE-0144 潮先 亮さん FE-0154 松本 隆之さん FE-0190 川手 修さん PE-0097 林 重光さん</p> <p>AF会員から学生会員への変更 AF-0010 池井利行さんは企業退職後大学に再度入学したので学生会員 (ST) 扱いとする。</p> <p>今月は新年度で会費納入月であり退会者が多い。 会員サービスを充実させ退会者の減少を図る必要がある。</p> <p>・会員総数： 理事会後 PE 122名 FE 217名 AF 14名 ST 2名 合計 355名 理事会後 PE 122名 FE 203名 AF 14名 ST 3名 合計 342名</p> <p>2. 3 月度の会計報告 (土屋理事)</p> <p>・最終月の部会別予算消化状況を説明した。前回承認いただいた会計システム用の PC およびソフトウェアを予備費より支出させていただいた。</p> <p>3. 平成 17 年度決算資料作成 (土屋理事)</p> <p>・3 月末にて締めた確定データを元にして添付通り平成 17 年度決算諸表を作成し、審議した。先月に承認いただいた約 100 万円の余剰金の処理については、基盤整備資金は特別会計とはせず、積立金として留保する方がよいという廣瀬理事からの suggestion に従うこととする。</p> <p>・その他、幾つか経理専門家の意見を聞いて見直しをし、次回までには確定版を提出する予定。これらは都民税免除などの手続きのために平成 17 年度事業報告書とともに</p> | <p>会計部会 廣瀬理事</p> |



| 議事内容 | アクション |
|---|---|
| <p>提出予定。 また、平成 18 年度より新公益事業会計基準が適用となるため、次の決算からは別書式（収支計算書は省略、正味財産増減計算書に PL 情報を含む形となる）となるので、それに併せた新会計システムを整備することが、当年度の会計部会の活動項目の大きな課題となっている。</p> <p>4. 平成 18 年度予算案（植村会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 18 年度の予算計画について下記検討することとした。 教育部会：鬼金 CPD が二重にカウントしている。 総務部会：地方会員のサービスを目的とした理事の旅費を見込む。 総会の第二部以降は事業支出とする。 全体の予備費を 20 万円として総務計上の予備費は削除する。 外部組織との連携の名目で、渉外と総務が計上しており調整する。 ・次回の理事会までに各部会予算見直しを行い、会長が予算のドラフトを作成することとした。 <p>5. 総会開催案（竹政副会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・06 年度の JSPE 総会開催に付いて審議し、以下の結論と継続審議事項を得た。準備を推進するため、基本的な事項は固めてしまう必要がある。総会の骨組みは決定した。 ①開催日：7 月 2 日（日）9:30～14:00 ②場所：未決定、学士会館 302 号室（定員 35 名）・・・保留 定員 50 名程度の会場をあたって、無ければ学士会館 ③プログラム：3 部構成にする。 第 1 部総会・・・時間を短縮するために各部会の報告は行なわない。 第 2 部・・・学識経験者講演会を行なう。会議では 3 名の候補が推薦された。・・・順次可能性を探る。 第 3 部・・・懇親会、有料であることが決定 会費 1 人 2000 円 ・総会の全体統括は総務部会担当とする。但し、第 2 部は教育部会、第 3 部は会員部会の全面的協力をお願いする。 なお、5 月理事会までにこの基本を踏まえて推進状況を再度協議して、計画を緻密なものにしていくことになった。 <p>6. 定款一部改定（植村会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FE 会員からも理事就任が可能になるよう定款を変更する案については、定款を変更せず、FE 準会員は理事が承認することで一般正会員になれるので理事就任が可能となる。 ・富田理事提案の定款変更については、会長と富田理事でドラフトを検討し次回の理事会に提案することとした。ただし極力定款は変更しない方針とする。 <p>● 報告事項</p> <p>1. 海外会員（神野理事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メキシコに帰国したカルメンさんが再入会をしたいとの情報があり、会費の送金方法に目途がつけば入会を認めることとした。 <p>2. 鬼金 CPD（大久保監事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Final Status Report を配布し下記を報告した（資料添付せず） 111 2005 年度鬼金 CPD 実績 PMBOK 3rd Edition をベースにしたプロジェクトマネジメント・基本コースを鬼金 | <p>植村会長 会計部会</p> <p>総務部会</p> <p>植村会長 富田理事</p> |



| 議事内容 | アクション |
|---|-------|
| <p>CPD2005 関東・関西コースとしてそれぞれ 10 回ずつ実施、毎回平均関東 25 名、関西 10 名の参加を得た。</p> <p>2005 年度は会員の国際化の一端として、鬼金 CPD コースの中で参加した会員の英語によるコミュニケーション能力向上を目指して、ビジネス英語の背景と発音の基本を学ぶこととした。</p> <p>専門講師による 2hrs×5 回のセッションを、関東では鬼金 CPD2005 のコースに取り込んで、関西では毎月一回火曜日夕方 Engineers Cafe として実施した。</p> <p>事業収支としては 270 万円の収入に対して 230 万の支出となり、41 万円の収益を上げることが出来た。2005 年度予算に対して 145%の収入と 123%の支出となっている。さらに関東地区では、上記予算内でコース専用のパソコンを購入することが出来た。</p> <p>これら予算を上回る達成は、関東地区世話人としての泉澤聖一 PE&PMP の献身的な協力を忘れてはいけない。この場を借りて厚く御礼申し上げます。</p> <p>222 2006 年度鬼金 CPD 実施計画</p> <p>3 月 18 日(土) の金棒クラブ第 7 回研究会で植村会長 PMP、土屋会計部会長 PMP、山内教育部会長の参加を得て開催し、下記を決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★米国 PMI への REP 登録の更新 ★関東地区における「ビジネス英語 2006・関東コース」および「鬼金 CPD・関東実務コース」の開講 ★関西地区における「鬼金 CPD2006・関西コース」の開講 <p>関東地区における「鬼金 CPD2006・基本コース」の開催、関西地区における「ビジネス英語 2006・関西 engineers Cafe 版」については、会員の応募状況、金棒クラブ員の意向、講師の都合等を考慮して今後検討する。</p> <p>333 新入 FE 会員の参加申込が低調</p> <p>PE 受験、PE との交流機会を折り込んで繰り返し新入 FE 会員に売り込んでいるが、昨年同様極めて低調である。例えばビジネス英語 2006・関東コースの申込者は PE 8 名、既受講 FE8 名で、新入 FE は 1 名にとどまっている。</p> <p>3. MOT 研究会 (竹政副会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月現在、13名が活動している。 <p>3月現在、Tarek Khialil 著 Management of Technology を分担して読んでレポートに纏める活動をした。3月分は13部回収し、メンバーに配布した。</p> <p>3ヶ月程度に1回の検討会開催を考えている。</p> | |

| | |
|------|-------|
| 承認 | 植村 大輔 |
| 承認 | 竹政 一夫 |
| 承認 | 土屋 雅彦 |
| 記録作成 | 神野 秀基 |